



試験結果報告書

申請者（所在地）	株式会社アイダ（東京都足立区椿2-20-9）	
性能及び評価試験 の項目及び細目	項目：その他 細目：フックの性能試験	
実施した試験項目	全長方向の引張試験 外れ止め装置の耐力試験（縦荷重及び横荷重）	
依頼申請提供品	椿モデル スチール鍛造フック（荷揚げ用）	
試験方法	試験規格・基準名	—
	主な試験装置	万能試験機
試験方法の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・全長方向の引張試験 フックのかぎ部と接続用の孔とに引張用金具をかけ、力を加える。 ・外れ止め装置の耐力試験（縦荷重） 開口部を上向きにして固定ジグにフックをセットし、外れ止め装置に対して垂直に、かつ、できるだけかぎ部先端に近づけた位置で、1.0 kNの力を加える。荷重負荷時に外れ止め装置とかぎ部先端との隙間にφ3mmのピンゲージを外れ止め装置に対して垂直に通したとき、ピンゲージが通らないことを確認する。 ・外れ止め装置の耐力試験（横荷重） 側面を上にして固定ジグにフックをセットし、外れ止め装置の側面に対して垂直に、かぎ部先端とリベットとの間のほぼ中間の位置で、1.5 kNの力を加える。荷重負荷時に外れ止め装置とかぎ部先端との隙間にφ3mmのピンゲージを外れ止め装置に対して垂直に通したとき、ピンゲージが通らないことを確認する。荷重を撤去し外れ止め装置の永久的変形を測定する。 	
受付番号（受付年月日）	第J2697号（2020年1月24日）	
試験実施場所	—	
試験報告書（報告書項数）	別紙試験結果書のとおり（試験結果書1頁）	
付記事項	—	

2020年 1月 27日

埼玉県狭山市広瀬台2丁目16番26号

公益社団法人 産業安全技術協会

会長 榎本 克哉



試験結果書

試験項目	試験結果
全長方向の引張試験	23.0kN (2347kg の荷重に相当) の力で破断せず、また、変形せず、かつ、外れ止め装置の機能を失わなかった。
外れ止め装置の耐力試験 (縦荷重)	1.0kN (102kg の荷重に相当) の力を加えたとき、外れ止め装置とかぎ部先端との隙間に $\phi 3\text{mm}$ のピンゲージが通らなかった。 この試験の後、変形せず、かつ、外れ止め装置の機能を失わなかった。
外れ止め装置の耐力試験 (横荷重)	1.5kN (153kg の荷重に相当) の力を加えたとき、外れ止め装置とかぎ部先端との隙間に $\phi 3\text{mm}$ のピンゲージが通らなかった。 この試験の後、変形せず、かつ、外れ止め装置の機能を失わなかった。 また、外れ止め装置の永久的変形が 3mm を超えなかった。

試料の写真

